

<p>タイトル</p>	<p>【志摩市・DX 新ステージ】「住民と向き合う時間」を最大化 民間から3名のプロを招聘、官民融合体制で自治体経営の質的転換</p>
<p>概要</p>	<p>令和8年度は、「世界一住みたいまち」の実現に向け、以下のコンセプトを掲げます。</p> <p>【デジタルを志摩の「標準」に】</p> <p>Google Workspace と生成 AI (Gemini) をより一層活用し、令和8年度は、8万時間の業務時間創出を新目標に設定します。 民間から招聘した3名のプロフェッショナルとともに、創出した時間を「市民サービスの劇的な向上」と「対話の充実」へ直接つなげる、DXの新ステージへ移行します。</p> <p>■官民融合を加速させる3名のプロフェッショナル</p> <p>【新設】デジタル監: 石元 裕一郎 氏 (ソフトバンク株式会社) いしもと ゆういちろう 政策推進部の課長級として、現場指揮と施策の具現化を担います。民間のスピード感で、市民が変化を実感できるプロジェクトを牽引します。</p> <p>【継続】CDO 補佐官: 谷口 修 氏 (ソフトバンク株式会社) たにくち おさむ 副市長 (CDO) の右腕として、市の変革を司る戦略立案と舵取りを継続し、盤石の経営基盤を支えます。</p> <p>【継続】生成 AI・クラウド活用: 土屋 大輔 氏 (株式会社システナ) つちや だいすけ 職員の生産性をさらに引き上げ、市民一人ひとりに寄り添うための「ゆとり」を生み出す技術活用を促進します。</p> <p>■2026年度の重点領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の「手間」と「時間」を最小化 デジタル化の徹底により、書く手間や待つ時間を削減。生成 AI 等で効率化した時間を、温かみのある対面相談や現場訪問へ再投資します。 ・「たらい回し」のないスマートな市役所 全庁的な情報共有を可視化し、部署間の垣根を排除。どの窓口でも迅速・的確にワンストップで対応できる次世代型組織を構築します。
<p>お問合せ先</p>	<p>志摩市政策推進部 総合政策課 担当 大寄・古寄 TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252 e-mail sogoseisaku@city.shima.lg.jp</p>